



2016年度  
第3四半期 決算補足資料  
2017年 2月3日

株式会社UACJ

1. 2016年度第3四半期業績・通期見通し

2. 2017年度経常利益の見通し

3. トピックス

# 1. 2016年度第3四半期業績・通期見通し

第3四半期 経常利益 128億円（対前年同期比 41億円増）

- 数量：北米・タイの缶材、自動車用パネル材、半導体・液晶製造装置向けが伸長
- 経常利益：対前年同期比 41億円（47.0%）増
  - 販売数量の増加、コストダウンによる増益
  - 棚卸評価関係の改善等による増益

# 2016年度 第3四半期業績



(単位：億円)

	2015年度 3Q累計 (A)	2016年度 3Q累計 (B)	増減 (B) - (A)
連結売上高	4,281	4,172	△109
連結営業利益	118	173	55
棚卸影響前 連結経常利益	127	159	32
連結経常利益	87	128	41
連結当期純利益	54	47	△7
Adjusted EBITDA	375	401	26

※ 連結当期純利益：親会社株主に帰属する四半期純利益

※ Adjusted EBITDA：EBITDA - 棚卸評価関係

# セグメント別 売上高・営業利益

(単位：億円)

	2015年度 3Q累計 (A)		2016年度 3Q累計 (B)		増 減 (B) - (A)	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
アルミ圧延品	3,405	135	3,320	186	△85	51
伸銅品	355	6	319	3	△36	△2
加工品・関連事業	1,265	29	1,225	28	△40	△1
(調整額)	△744	△51	△692	△44	52	7
合 計	4,281	118	4,172	173	△109	55

# 連結経常損益分析

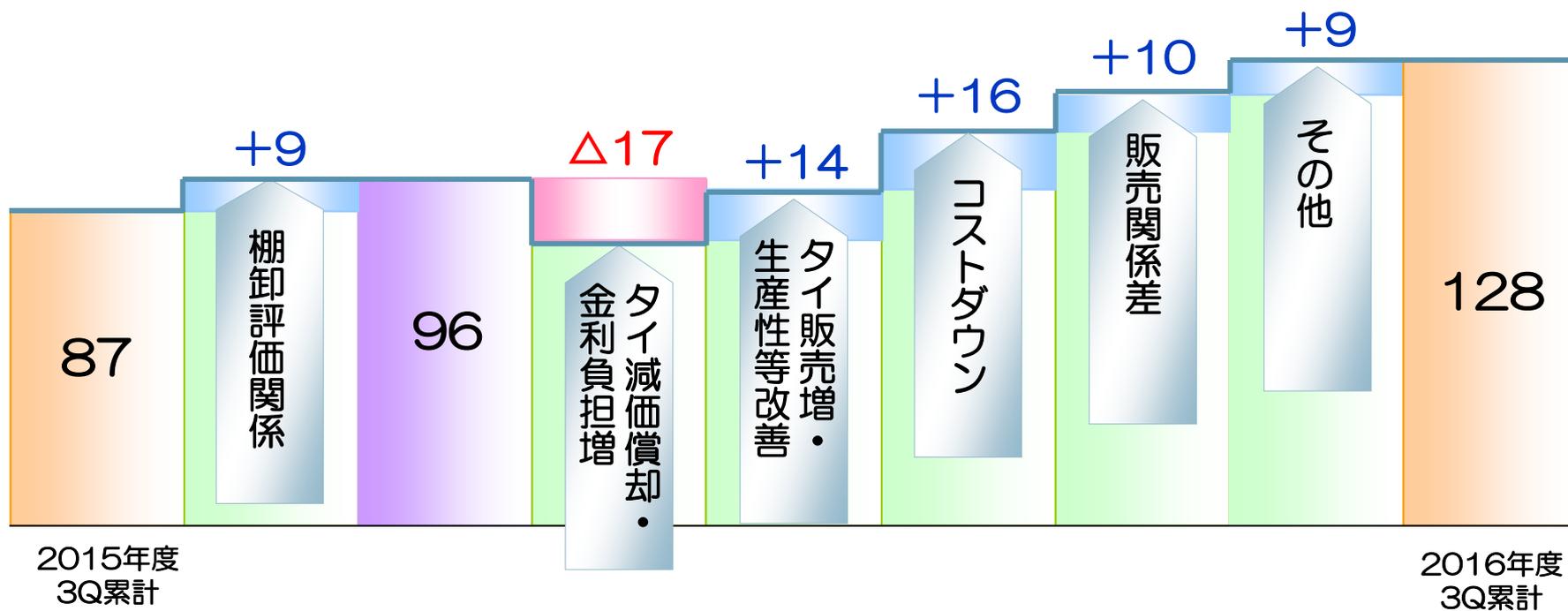
(2015年度 3Q累計 → 2016年度 3Q累計)

87 億円 (2015年度 3Q累計) → 128 億円 (2016年度 3Q累計)

統合効果差 +16億円を含む  
(2015年度 3Q実績 58億円 → 2016年度3Q実績 74億円)

16年3Qまでの  
統合効果累計 94億円

(単位：億円)



# アルミ板 品種別売上数量

(単位:千トン)

品 種	2015年度 3Q累計 (A)	2016年度 3Q累計 (B)	増 減 (B) - (A)
缶 材	440	471	31
箔 地	35	36	1
I T	18	15	△3
自 動 車	56	73	16
厚 板	44	49	6
その他一般材	107	116	9
合 計	700	760	60
	( 国内市場向け 381 海外市場向け 319 )	( 国内市場向け 387 海外市場向け 374 )	( 6 54 )



# アルミ地金日経平均・アルミ基準地金

(円/Kg)



— アルミ日経市況 — アルミ基準地金

## 通期見通しを修正

(億円)	前回発表*1	今回発表	修正の主な理由
売上高	6,000	5,500	<ul style="list-style-type: none"> <li>国内地金価格の下落</li> <li>国内缶材、タイ、IT向け販売数量減少</li> </ul>
営業利益	245	230	<ul style="list-style-type: none"> <li>タイおよびその他販売数量減少に伴う利益減少</li> </ul>
経常利益	200	180	<ul style="list-style-type: none"> <li>営業利益の減少等</li> </ul>
純利益*2	90	70	<ul style="list-style-type: none"> <li>営業利益、経常利益減に伴う減少</li> </ul>

期末配当 3円／株を予定（変更なし）

■ 期末配当は当初予定通り 3円／株を予定  
（中間配当3円／株、年間合計6円／株）

\*1: 16年5月 本決算発表時 \*2: 純利益：親会社株主に帰属する当期純利益

# 2016年度 通期業績見通し



(単位：億円)

	2015年度 通期 (A)	2016年度 通期前回 見通し (B)	2016年度 通期今回 見通し (C)	増 減 (C) - (B)	増 減 (C) - (A)
連結売上高	5,757	6,000	5,500	△500	△257
連結営業利益	152	245	230	△15	78
棚卸影響前 連結経常利益	203	251	222	△29	19
連結経常利益	120	200	180	△20	60
連結当期純利益	51	90	70	△20	19
Adjusted EBITDA	523	557	538	△19	15

※ 連結当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益 ※ Adjusted EBITDA：EBITDA - 棚卸評価関係

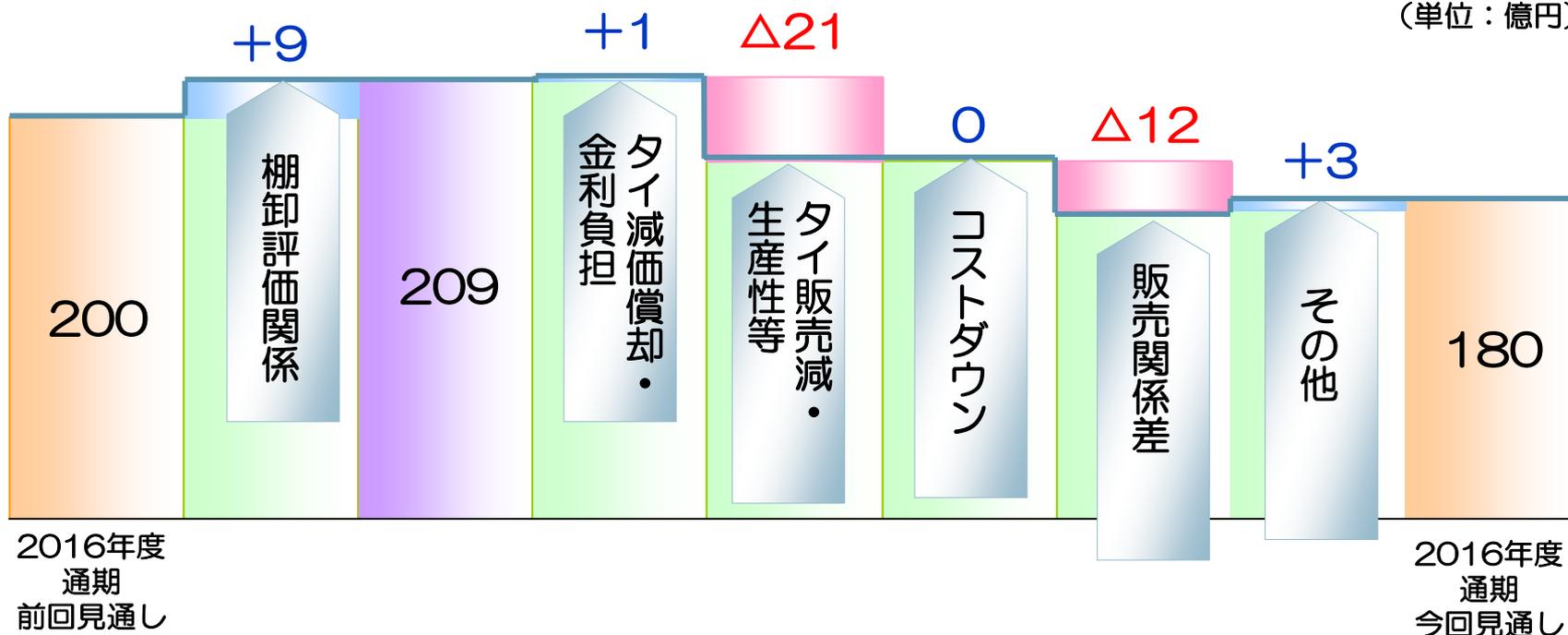
# 連結経常損益分析

(2016年度前回見通し → 2016年度 今回見通し)

200 億円 (2016年度前回見通し) → 180 億円 (2016年度今回見通し)

統合効果差 0 億円  
(見通しに変更なし)

(単位：億円)



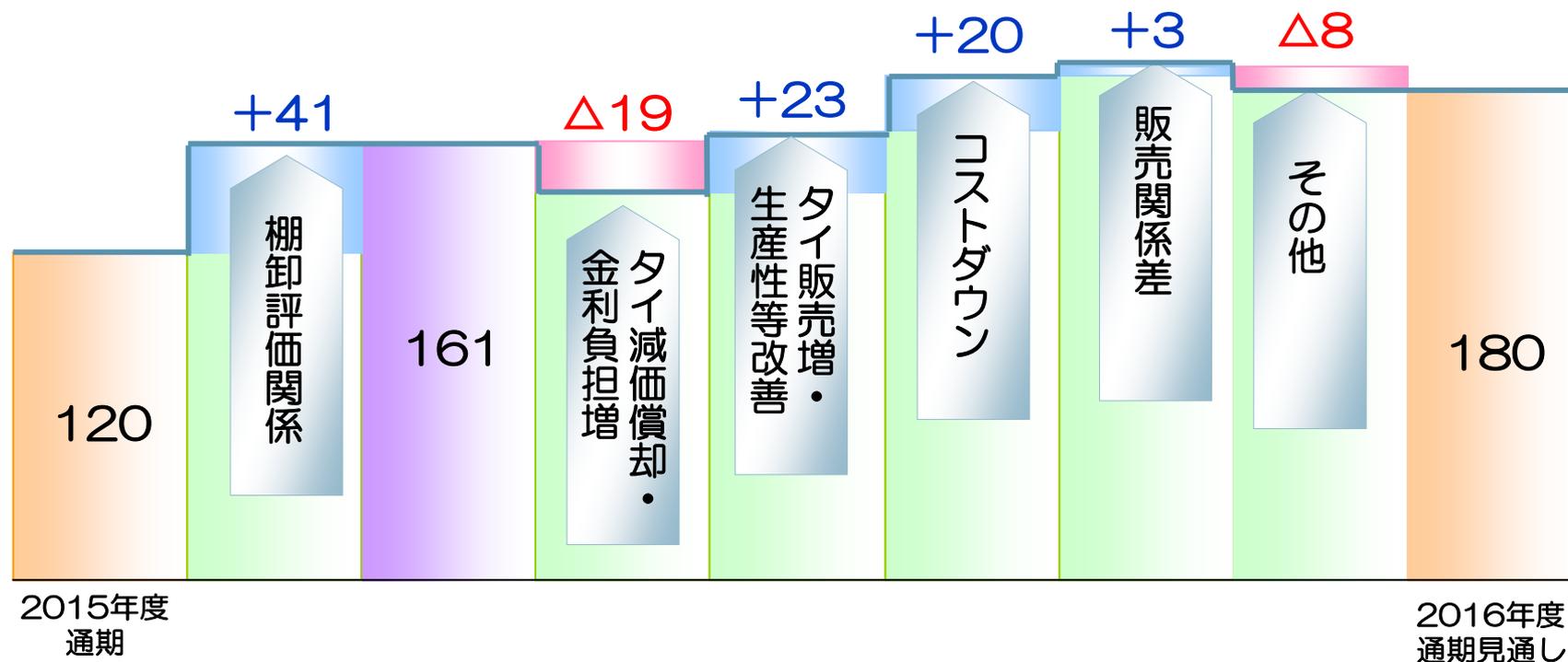
# 連結経常損益分析

(2015年度 → 2016年度 見通し)

120 億円 (2015年度) → 180 億円 (2016年度見通し)

統合効果差 + 20 億円を含む  
(2015年度 80億円 → 2016年度 見通し 100億円)

(単位：億円)



# アルミ板 品種別売上数量（最新見通し）



（単位:千トン）

品 種	2015年度 (A)	2016年度 (前回見通し) (B)	2016年度 (最新見通し) (C)	増 減 (C) - (B)	増 減 (C) - (A)
缶 材	614	654	625	△30	10
箔 地	46	49	48	△1	2
I T	21	31	21	△10	0
自 動 車	80	105	104	0	24
厚 板	62	62	66	4	3
その他一般材	146	164	161	△3	15
合 計	970	1,064	1,025	△39	55
	〔国内市場向け 510 海外市場向け 460〕	〔国内市場向け 535 海外市場向け 530〕	〔国内市場向け 522 海外市場向け 504〕	〔△13 △26〕	〔12 43〕

## 2. 2017年度経常利益の見通し

## 経常利益 見通し

2016年度

180億円



2017年度

300億円

### 「増益要因」

- タイの販売数量増、生産性等の改善 50億円
- 統合効果 30億円
- 棚卸評価関係 50億円
- リスクファクター  $\Delta$ 10億円

## 【2017年度業績見通し】

(億円)	2015年度 実績	2016年度 見通し	2017年度 見通し	2014年12月 中計策定時 2017年度目標
連結売上高	5,757	5,500	6,300	7,000
連結営業利益	152	230	360	400
連結経常利益	120	180	300	350

## 投資採算性は十分に期待でき、EBITDAの拡大を狙う

	今回の設備投資の内容	投資金額	EBITDA 16年度→21年度
タイ UATH	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鋳造ライン（鋳造設備、屑溶解炉、溜炉）</li> <li>・ 熱間圧延ライン前後設備（スカルパー、加熱炉）</li> <li>・ 冷間圧延機</li> <li>・ 表面処理・塗装ライン、スリッター</li> <li>・ 建屋等</li> </ul> <p>➡ 2019年6月稼働開始予定 年間約32万t体制へ</p>	約370億円	約140億円 増加
米国 TAA	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鋳造ライン（屑原料用溶解設備）</li> <li>・ 冷間圧延機</li> </ul> <p>➡ 鋳造は2018年7月、冷間圧延機は2019年4月稼働開始予定 年間約40万t体制へ</p>	約180億円*	約60億円 増加

**国際的に競争力のある地位を獲得できる**

## 3. トピックス

## 2017年度 黒字体質を目指す

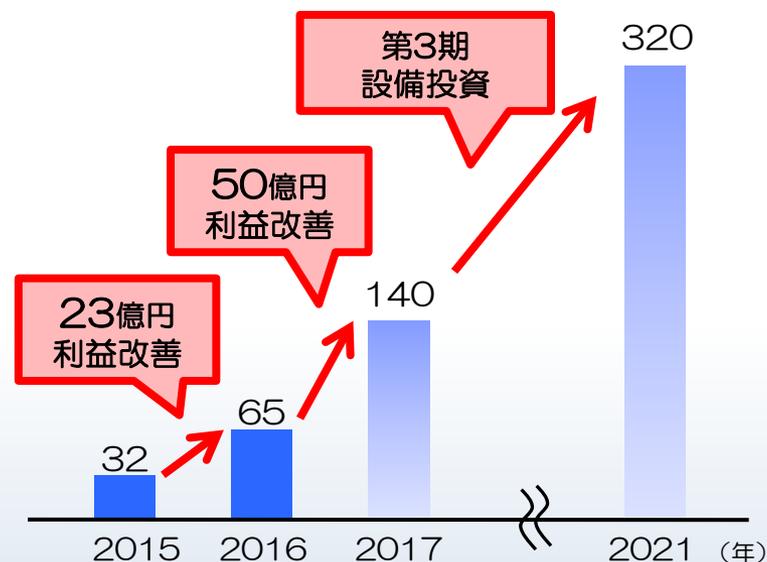
2016年度 材料認定等の遅延により  
販売計画未達

2016年10月 月産1万tを達成  
習熟度は向上

2017年度14万t/年  
黒字体質を目指す

2021年度32万t/年 体制へ

UATH販売量推移 (千t/年)



## 自動車用の部材、電池箔をグループ各社より供給・拡大

UWH\*<sup>1</sup>：押出機の新設、加工機導入、土地・建屋の取得

UFOM\*<sup>2</sup>：電池箔の供給体制を整備

UFFV\*<sup>3</sup>：削出コンプレッサホイールの量産体制確立

グローバルに「自動車の軽量化ソリューション・プロバイダー」を追求



UWH\*<sup>1</sup>：UACJ Automotive Whitehall Industries



UFOM\*<sup>2</sup>：UACJ Foil Malaysia Sdn. Bhd.



UFFV\*<sup>3</sup>：UACJ Foundry & Forging (Vietnam) Co., Ltd.

## 将来情報についての注意事項

この資料に記載されております売上高及び利益等の計画のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、当社グループの各事業に関する業界の動向についての見通しを含む経済状況ならびに為替レートの変動その他の業績に影響を与える要因について、現時点で入手可能な情報をもとにした当社グループの仮定及び判断に基づく見通しを前提としております。

これら将来予想に関する記述は、既知または未知のリスク及び不確実性が内在しており、実際の売上高及び利益等と、この資料に記載されております計画とは、今後さまざまな要因によりこれらの業績見通しとは大きく異なる場合があります、確約や保証を与えるものではないことをご承知おきください。また、本資料は投資勧誘の目的のための資料ではありません。

## 著作権等について

この資料のいかなる部分についてもその著作権その他一切の権利は、株式会社UACJに帰属しており、あらゆる方法を問わず、無断で複製または転用することを禁止します。

本資料ならびにIR関係の問い合わせにつきましては、下記までお願いいたします。

広報IR部 TEL : 03-6202-2654 FAX : 03-6202-2021

URL : <http://www.uacj.co.jp>

(東証1部 コード番号 : 5741)